

関係各位

福島大学環境放射能研究所長
難波 謙二
(公印省略)

特任教員の公募について

福島大学環境放射能研究所の運営に、平素よりご支援とご協力を頂きありがとうございます。
このたび本研究所では、下記のとおり特任教員の公募を行うことになりました。
つきましては、関係の方々へご周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 募集概要

福島大学環境放射能研究所は、東京電力福島第一原子力発電所事故を受け、関連分野の研究を行ってきた国内外の大学や研究機関の協力により運営される研究所として平成25年7月1日に設立されました。事故により放出された放射能の環境中における動態と長期にわたる影響を科学的に解明し、福島の復興とを支援することを目指して、研究やその成果の社会実装に取り組んでいます。さらに、当研究所は、ネットワーク型共同利用・共同研究拠点「放射能環境動態・影響評価ネットワーク共同研究拠点」の中で福島にある研究拠点として、現地調査を行う研究者を国内外から受け入れております。また、国際的な共同研究プロジェクトに継続的に取り組むなど、環境放射能について幅広い研究を実施しています。これらを通じて、環境放射能研究の知見を世界に向けて発信することを目指しています。

平成31年度より本学共生システム理工学研究科に環境放射能学専攻（修士課程）、令和3年度から博士後期課程を開設しました。これらの教育課程で環境放射能が関係する分野で活躍する人材の育成も当研究所が担う重要な役割となっております。

今回公募する特任教員は、着任後は、自らの先進的研究を推進するとともに、研究所の運営や教育にも役割を担っていただきます。

環境放射能研究所の活動の詳細については、環境放射能研究所ホームページ

(<https://www.ier.fukushima-u.ac.jp>) でご確認いただき、必要があればお問い合わせください。

2. 職名・人員

以下のいずれか1名

（森林分野）特任准教授、特任講師、特任助教

（海洋分野）特任助教

3. 研究分野

「放射生態学部門」もしくは「放射能地球科学部門」

「放射生態学部門」の中で特に森林を対象とした分野または「放射能地球科学部門」の中で特に海洋を対象とした分野を募集する。いずれの分野でも天然・人工由来の放射性物質の環境中あるいは生態系内での移動を対象とした研究または野生動植物への被曝放射線量評価や放射線影響についての研究を行う。原発事故で設定された帰還困難区域、その他の陸域または海洋環境を対象にした独自の研究のほか、福島を含む国内外のサイトを対象にした共同研究も行う。

4. 担当予定科目

<森林分野>

（学士課程授業）環境放射能学入門（オムニバス）

（大学院授業）森林放射能学、放射生態学（オムニバス）、放射能生態実習（オムニバス）、

環境放射能学Ⅰ,Ⅱ（オムニバス）、環境放射能学演習（オムニバス）、

環境放射能学特別演習（オムニバス）、放射能生態学特別演習Ⅰ,Ⅱ（オムニバス）

(担当大学院生授業) 環境放射能学研究Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ、環境放射能特別演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ、環境放射能特別研究

<海洋分野>

(学士課程授業) 環境放射能学入門 (オムニバス)

(大学院授業) 放射能モデリング実習 (オムニバス)、環境放射能学Ⅰ,Ⅱ (オムニバス)、
環境放射能学演習 (オムニバス)、環境放射能学特別演習 (オムニバス)、
放射能動態解析特別演習Ⅰ,Ⅱ (オムニバス)

※学士課程授業は令和8年開講の授業から、担当科目が変更になる可能性があります。

※担当科目は内定後に打合せにより決定します。

5. 応募資格

- (1) 博士の学位を有すること。
- (2) 福島市あるいは近郊に居住できる方。
- (3) 当該分野(3.)で十分な研究実績があること。教育経験も評価の対象とする。

6. 採用予定日と任期

令和7年10月1日以降のできるだけ早い時期。詳細は打ち合わせにより決定。

任期は令和9年3月31日まで。(予算等を勘案し延長の可能性あり。)ただし、この間の年度をまたぐ更新は期末業績評価によります。

7. 応募締切日

令和7年8月8日(金)(必着)

8. 提出書類

- (1) 履歴書(様式1) 1通
- (2) 研究業績目録(原著論文、著書、国際会議、特許、受賞歴など、参考となるもの。
うち、主要論文5編に○印を明記すること。) 1部
- (3) 代表的な論文(目録で主要論文とした5編の別刷りまたは複写) 各1部
- (4) 学会・公的委員会等の活動状況 1部
- (5) 外部資金取得状況 1部
- (6) 研究業績と教育経験の要約(形式自由)【日本語1,600字程度】【英語1,300ワード程度】各1部
- (7) 放射生態学分野の研究活動概要(形式自由)【日本語1,000字程度】【英語800ワード程度】各1部
- (8) 採用後の研究計画(様式2)【日本語版】【英語版】各1部

※ 提出書類を印刷したものとすべての書類の電子データをCDROMに記録して郵送してください。または、印刷したものでなくデータにて環境放射能研究所事務室(ier@adb.fukushima-u.ac.jp)宛にメールで提出しても差し支えありません。書類受領後、担当者から確認メールを送信しますので、返信がない場合には12に記載の問合せ先へ連絡願います。データはできるだけワードまたはエクセルとし、ファイル名は、ご自身の **氏名** () ○○○(例: 福大太郎(1)履歴書)としてください。(3)はpdf可。

※ 提出書類等は返却しません。

※ 様式1,2は<https://www.fukushima-u.ac.jp/recruit/>で入手してください。

9. 選考方法

提出書類に基づいて審査を行います。加えて、研究・教育等に関して発表を含む面接(国外に居住している場合はweb等も可)を実施することがあります。面接に要する交通費等の費用は応募者の負担とします。

男女共同参画の観点から、女性の積極的な応募を歓迎します。採用選考における業績評価等の審査の結果、同等の評価が認められた場合は、女性を優先的に採用します。

10. 書類提出先

〒960-1296 福島市金谷川1番地 福島大学環境放射能研究所事務室

(郵送の場合は書留とし、封筒の表に(例)「**特任助教応募書類在中**」と朱書してください。)

11. その他

給与：本学の規程及び業績に応じて決定

諸手当：通勤手当

勤務形態：専門業務型裁量労働制適用（本人同意のうえ） ※1日に7時間45分労働したものとみなす

健康保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入

12. 問い合わせ先

環境放射能研究所事務室

電話：024-504-2848

E-mail：ier@adb.fukushima-u.ac.jp

<https://www.ier.fukushima-u.ac.jp>